

なのはなクリニック病児保育室ゼファイルス

家庭で看護できなくなったら

「子どもが風邪をひいているけど仕事は休めない。どうしよう…」と困ったことはありませんか。このようなときは、なのはなクリニック病児保育室ゼファイルスを利用してください。



なのはなクリニック病児保育室ゼファイルスでは、子どもが病気や病気の回復期で安静にする必要がある場合などで、保護者が仕事などのために家庭で看護できないときに一時的に預かります。

子どもを預かるのは、専属の看護師と保育士です。また、クリニックに併設されており、医師の回診もありますので安心してください。

インフルエンザやおたふく風邪にかかった子どものための感染症



看護師・保育士が対応

児室も2室用意しています。

日時 月～木曜日の午前8時～午後6時、土曜日の午前8時～午後1時

後1時

場所 なのはなクリニック病児保育室ゼファイルス

対象 病気や病気の回復期の6カ月児～小学生

費用 (1日あたり) 2,000円

(土曜日・平日は6時間まで1,500円)、食事代600円(昼食を用意できない人)、そのほか実費負担あり

定員 6人(病気の種類により預かることができないうちがあります)

利用方法 利用日前日の午後6時までに、なのはなクリニック病児保育室ゼファイルス(☎73・8110)へ

事前に利用者登録を

利用には事前に登録が必要です。印鑑・母子健康手帳を持って子育て支援課(市役所2階)または、なのはなクリニック病児保育室ゼ

ファイルス(☎20・1538)へ。

ファイルスで手続きしてください。ただし、緊急の場合は当日でも申請できます。

※くわしくは、なのはなクリニック病児保育室ゼファイルス(☎73・8110)または子育て支援課(☎20・1538)へ。



なのはなクリニック病児保育室ゼファイルス

